

宮寺小学校 校長 塩澤 榮一

本年度、宮寺小学校校長として着任いたしました、塩澤榮一と申します。よろしくお願いたします。本日の入学式では33名の新入生を迎え、222名の児童と35名の教職員で令和5年度がスタートしました。伝統ある宮寺小学校で働くことに喜びを感じると共に、今日の子供たちとの出会いをとっても楽しみにしていました。始業式では学校教育目標「かしこく」「なかよく」「たくましく」について話をしました。この3つを子供たちには、「きれいなことば」「きれいな心」「きれいな学校」と置き換えて伝えました。



屋上からの春のひとときを

きれいなことば 学習面でのがんばりを話しました。先生方に楽しい授業を進めようと話しています。子供たちにとって、楽しい授業とは、一人ひとりが学ぶ喜びを味わえる授業づくりと考えます。日々、元気に学ぶためには強い体づくりが大切です。宮寺小の子は朝マラソンに元気に取り組むと聞いています。朝マラソンに進んで取り組ませます。マスクの見直しの時期になりました。学習活動が通常に行われつつあります。歌も歌えるようになりました。校歌を大切に歌っていきます。『かしこく』学習に取り組む子供たちを育てていきます。

きれいな心 自分、友達を大切にするという話をしました。昨年度から入間市では男女混合名簿となり、さんづけて呼ぶようになりました。自分も友達も一人ひとり家族の大切なたからもの。『なかよく』いじめ・なかまはずれゼロをめざします。そして、あいさつと返事をがんばろうと話しました。地域の方とお話をしました。子供たちのあいさつに元気をもらっていると。元気なあいさつと返事を呼びかけます。きれいな心を育てていきます。

きれいな学校 子供たちは無言でそうじに取り組むと聞いています。集中して、『たくましく』無言で清掃する。きれいな学校になりますね。そうじだけでなく、落ち着いて静かに行動する子供たちの姿はきれいです。廊下は静かに右側を歩く。全校で取り組めば、きれいな学校になりますね。楽しみです。

校長の学びとして、毎月1冊の読書を実践しています。そして、学校だよりで紹介させていただきます。

アナウンサーになるんだと意気込んで採用試験に臨み、それでいて「あれ？」と思いつつも、乗り切り、合格した。就職してから、戸惑いであったり、もっと他の仕事をしたいと、古舘さんに直訴した。ベトナムでテレビ朝日を退職するとの決断。決して、易しい道ではないのに、それを乗り越えて自らの新しいステージを切り拓いていく。

宇賀なつみ「じゆうがたび」

自分の夢をしっかりと持ち、それに向かって全力で努力をし、自分の道を切り開く。ラジオで語っているのを聞き、子供たちに伝えられればと手に取りました。夢に向かって努力する子を大切に育てていきます。